

4月から新年度、新たな気持ちで令和3年度こそ**無事故**を目標に安全就業を心掛けましょう。

★安全ひとこと★

- その1 かかりつけ医をもち、年に1度は、健康診断を受診しましょう。
その2 食事は腹八分目 明日はお仕事ですか？お酒はほどほどにしましょう。
その3 自分から明るい声掛け「ご安全」、いつも笑顔をこころがけましょう。
その4 あ・い・う・え・お励行
あわてず・いらつかず・うぬぼれず・えらぶらず・おごらず
その5 熱中症は室内でも発生します。こまめに水分・塩分を補給し、おかしいなと思ったら無理はしない。
その6 自動車・バイク・自転車の運転は慎重に、交通安全を心掛けましょう。
その7 お互いに元気な「あいさつと声掛け」忘れずに

(公社)さいたまシルバー人材センター 安全就業委員会から

令和2年度事故状況（前回までの事故状況：賠償事故3件、傷害事故5件）

（傷害事故）9件目の事故

事故内容：ポスティング作業中、階段で足を踏み外し転倒した。

事故の原因：ノルマ達成を気にしていたため、作業を急ぎバランスを崩した。

再発防止策：作業を行う際は、慌てず余裕を持ち取り組むことを心掛ける。

令和2年度の事故件数は**賠償事故3件、傷害事故6件**で**合計9件**の事故が発生しました。

令和3年度は今まで以上に気を引き締めて、周囲の安全確認などを徹底し就業するように心掛けましょう。

自分が事故の当事者になってからの、

あの時やっておけばよかったでは手遅れです！！

安全標語、多数のご応募ありがとうございました。

安全標語の入選者は、**SEFETHY NEWS（安全だより）5月号**で発表させていただきます。

発表まで今しばらくお待ちください。

安全標語入選者の表彰は令和3年度の総会で予定しております。

重要

★安全就業調査「転倒・転落調査」の提出のお願い★

昨年10月27日（火）勤労福祉会館で「就業安全調査/体力測定」を行った会員の方は

転倒・転落調査2回目の提出（1月28日～4月28日）をお願いいたします。

提出先：桶川シルバー人材センター事務所へ郵送または持参でお願いいたします。

提出期限：**5月5日（水）**

植木作業を行う会員の皆さんへ

高所での作業は必ず、安全帯の使用を徹底してください。



(安全帯)

• 左の写真は、事務局が現場の見回りを行った際に、植木作業中しっかり安全帯を使用して作業を行っていた写真です。

(植木班：飯川さん)

今後、このような安全作業の手本となるようなことがあれば記事として掲載していきます。

新型コロナウイルス感染症の重症化リスクについて

新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化しやすいのはどんな人？

新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち**重症化しやすいのは、高齢者と基礎疾患のある方**です。重症化のリスクとなる基礎疾患等には、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、慢性腎臓病、糖尿病、高血圧、心血管疾患、肥満、喫煙があります。また、妊婦なども、重症化しやすいかは明らかでないものの、注意が必要とされています。

30歳代と比較した場合の各年代の重症化率

年代	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上
重症化率	0.5倍	0.2倍	0.3倍	1倍	4倍	10倍	25倍	47倍	71倍	78倍

※「重症化率」は、新型コロナウイルス感染症と診断された症例（無症状を含む）のうち、集中治療室での治療や人工呼吸器等による治療を行った症例または死亡した症例の割合。

厚生労働省ホームページから

上記のとおり、高齢者の重症リスクが高いことは明らかです。手洗い・うがいの徹底はもちろん、三密を避け、無駄な外出をしないように引き続き生活をしていきましょう。

万が一、コロナに感染してしまった場合は**周りの人に感染させないよう責任ある行動**をしましょう。

身体を温めて免疫力を上げよう

4月に入り季節も春になりました。暖かい日も増えてきましたが、朝と夜、1日1日の寒暖差も激しい日が続きます。

寒暖差が激しいと、自律神経が乱れ体温調節がうまくいかず身体が冷えてしまいがち。冷えは万病のもと！身体を温めてくれる食材を摂るようにしましょう。

ニンニクやネギ、生姜などの「温め食材」を使うった料理などを食べ免疫力を上げましょう。